

田中ゆうじ

2022年

新型コロナウイルス感染症の影響で皆様とお会いする機会が激減しておりますが、いかがお過ごしでしょうか。私は現在、教育警察常任委員長等を務めさせていただきながら、山積する県政課題に取り組んでおります。引き続き県政と、ふるさと三重松阪の発展に誠心誠意努力してまいります。

令和4年度 三重県一般会計当初予算 過去最大規模 8,194億円

新型コロナウイルス感染症対策の推進 554億円

県民の命と生活を最優先に、三重県新型コロナウイルス感染症対策大綱に基づく早期の対策と医療提供体制の充実、地域経済の活性化に取り組む



臨時応急処置施設



保健環境研究所のPCR検査

危機管理体制の強化と防災・減災、県土強靱化 518億円

ソフト・ハード面から防災・減災、県土の強靱化を推進。災害対応工程管理システムを導入するなど災害即応力を強化し、危機管理体制を充実。



河川堤防整備



災害対策本部の強化

三重の魅力を生かした観光客の推進 24億円

新型コロナで多大な影響を受けた観光産業の再生に向けて、観光振興予算を前年度対比で倍増。三重県への誘客や長期滞在を促進。



旅行や体験施設の割引など観光事業者の支援



地域の活力を高める産業づくり 178億円

県内外への県産品等の販路拡大を支援。成長産業分野、スマート工場化、県南部地域における地域資源を活用した産業等への投資を支援。



スマート農業機械支援



産学官連携の人材育成

すべての子どもの健やかな育ちの補償 102億円

安心して学べる教育推進のため、県立教育支援センターの設置に向けた実証研究。スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの拡充。



不登校対策事業



キャリア教育の推進

カーボンニュートラルに向けた取組の加速 14億円

県内企業の業態転換や新たな領域への挑戦を支援するとともに、CO₂排出量の多い大規模事業所の脱炭素化に向けた取組の支援や四日市コンビナートの競争力を強化する取組を推進。



「ゼロエミッションみえ」駆動